

カルン。  
タカール。  
コレクション

東京ステーションギャラリー  
TOKYO STATION GALLERY

# インド更紗

Chintz  
A Global Story:  
The Karun Thakar  
Collection

## 世界をめぐ

## 物語



2025 9.13 Sat. — 11.9 Sun.

休館日=月曜日(ただし9/15、10/13、11/3は開館)、9/16(火)、10/14(火)  
開館時間=10:00-18:00 ※金曜日は20:00まで開館 ※入館は閉館30分前まで

東京 TOKYO STATION CITY

JR  
JR東日本



カルン。  
タカール。  
コレクション

東京ステーションギャラリー  
TOKYO STATION GALLERY

# インド更紗

Chintz  
A Global Story:  
The Karun Thakar  
Collection

## 世界をめぐ

## 物語



2025 9.13 Sat. — 11.9 Sun.

休館日=月曜日(ただし9/15、10/13、11/3は開館)、9/16(火)、10/14(火)  
開館時間=10:00-18:00 ※金曜日は20:00まで開館 ※入館は閉館30分前まで

東京 TOKYO STATION CITY

JR  
JR東日本



## 魅せられて、布

インドで生まれた更紗はその誕生から数千年の歴史の中で、衣服や宗教儀式、室内装飾などさまざまな用途に使われてきました。天然素材の茜と藍を巧みに用いて、染織の難しい木綿布を色鮮やかに染め上げて作られた更紗は、のびやかで濃密な文様が大きな特徴です。また、染色の驚異的な堅牢性も、世界中の人々を驚かせました。主要な交易品として、おそくとも1世紀には東南アジアやアフリカへと渡り、17世紀にはヨーロッパ各国で相次いだ東インド会社の設立に伴い世界中へと輸出されます。貿易を通して他国の要望に応じたデザインを自在に展開しつつも、力強いインドの美意識を内包するインド更紗は、装飾美術から服飾まで世界中のあらゆる芸術に多大な影響を与えました。本展ではインド国内向けに作られた最長約8メートルの完全な形で残る更紗の優品から、アジアとヨーロッパとの交易で生み出されたデザインを伝える掛布や服飾品、そして国内のコレクションも交えた日本での展開を伝える貴重な作品を紹介します。世界屈指のコレクター、カルン・タカール氏のコレクションを日本で初めて紹介する本展で、今もなお世界中の人々を惹きつけてやまないインド更紗の奥深い魅力をご堪能ください。

コレクターのカルン・タカール氏はインドのデリーで母親が経営していた仕立屋を手伝いながら、幼い頃から染織品に親しんできました。家族で英国へ移住後も布や工芸への興味は尽きることなく、1982年からアジアとアフリカの染織品の収集を始め、その活動はやがて世界有数のコレクションを築くまでになりました。2021年には英国ヴィクトリア&アルバート博物館と協働でカルン・タカール基金を設立。コレクションを積極的に博物館へ貸し出したり寄贈したりと、世界中の人々と共有することを大切にしています。



1.《白地立木形花樹文様更紗掛布(パランボア)》1740-50年頃/2.《白地人物文様更紗儀礼用布》1450-1650年頃/3.《白地蓮華象文様天蓋布》(部分)18世紀/4.《白地人物城郭文様更紗裂》18世紀/5.《白地人物草花文様更紗儀礼用布》17世紀頃/6.《白地聖母子文様儀礼用布》18世紀/表面、《白地チュリップ虫文様更紗裂》1700-30年頃 \*作品図版はすべてKarun Thakar Collection, London.  
Photo by Desmond Brambley



## 「私はこのコレクションの束の間の守り人にすぎません」

I am only a short-time guardian for the objects currently in my collections... — Karun Thakar



開幕記念トークイベント開催決定! カルン・タカール氏をゲストに迎え、当館担当学芸員がお話をうかがいます。  
日時:9月13日(土)10:20-11:20(予定)  
会場:3x3 Lab Future[サロン]  
東京都千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・ENEOSビル1階  
\*参加・申込方法は当館ウェブサイトで随時ご案内します

東京ステーションギャラリー  
TOKYO STATION GALLERY

主催=東京ステーションギャラリー[公益財団法人東日本鉄道文化財団]  
後援=ブリティッシュ・カウンシル 協力=日本航空  
協賛=T&D保険グループ  
企画協力=株式会社プレントラスト  
監修=岩永悦子(福岡市美術館館長)

入館料=一般1,500(1,300)円、  
高校・大学生1,300(1,100)円、中学生以下無料  
\*( )内は前売料金[8/1-9/12オンラインチケットで販売]  
\*障がい者手帳等持参の方は200円引き(介添者1名は無料)  
\*オンラインwww.e-tix.jp/ejrcf\_gallery/(前売券・当日券)  
または当館1階入り口(当日券)でチケット販売

\*都合により開催内容が変更になる場合があります  
\*最新情報は当館ウェブサイトでお知らせします

次回展=小林徳三郎  
2025/11/22 ~ 2026/1/18



オンラインチケット

イベント  
情報

